



新年度・新学期が始まりました

今年度、新たに7名の教職員を迎えて新学期がはじまりました。

新2・3年生は、9日(月)の始業式から新たな学級の仲間と新鮮なスタートを切り、11日(水)の入学式では、113名の新入生を迎えることができました。

入学式では、三田市教育長の列席のもと、PTA会長をはじめ、多くの来賓の方々にご臨席を賜り、心のこもった温かい言葉をいただきました。新入生に送られたメッセージではありましたが、在校生や教職員、保護者や地域の方々にも向けられた言葉と受け止めています。今年度も地域に基盤を置く公立中学校としての使命を全うしてまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

【 学校教育目標 】

「人間尊重を基盤とし、確かな学力と豊かな心で、たくましく生きる生徒の育成」

校訓 「 自主・創造・根気 」

<めざす生徒像>

自主 : 自ら考え、計画を立てて自分の力で成し遂げる生徒

創造 : 探求心に富み、豊かな発想で困難に立ち向かえる生徒

根気 : 健康で明るく、どんなことにも粘り強く努力を続ける生徒

「期待外れ」と「期待通り」

「期待」の「期」は、「そうなることを予定する」という意味があります。つまり、「期待」とは、「当てにしていして心待ちにする」という意味で、「当てにしていたことが実現しなかったこと」を「期待外れ」といいます。

昔、日本のある繊維会社が洋服にする布地を海外に輸出しようと、アフリカの国へ二人のセールスマンを派遣しました。

しばらくして、一人のセールスマンから会社に連絡が入りました。

「社長、絶望的です。この国の人は、まだ誰も服らしい服を着ていません」

その後、同じ国に派遣したもう一人の社員から連絡が入りました。

「社長、最高です。この国の人は、まだ誰もちゃんとした服を着ていません」

服を着ていない国では、自分の会社の良い布地が売れないと思うのか、服を着ていないこの国の人なら、布地を買ってくれる考えるのか。「期待外れ」を“絶望”と感じるか、“希望”と捉えるかはその人次第です。

新たな学級をどう捉えるかで、頑張る気持ちも違ってくると思います。

今年度の教職員組織です *4/11現在

校長：笹倉 尚光 教頭：藤井 許善 事務：平野 泰成 校務員：新本多美男 養護：内藤愛美子 生徒指導：室谷 匡俊 (社会) ALT：ジュディ・ス・ラフェイバー スクールカウンセラー：石塚 幸作 スクールソーシャルワーカー：田邊 哲雄 子どものサポーター：金田 沙織		
1 学 年	2 学 年	3 学 年
1組 竹内 秀樹 (保体) 2組 荒木 美佳 (英語) 3組 山中 澄 (音楽) 主任 中野 雅也 (国語) 西村 英樹 (数学) 木村 純子 (英語) 山口 昌弘 (理科)	1組 下地 翔大 (数学) 2組 出口 幸枝 (国語) 3組 高島 和久 (理科) 4組 高橋万貴子 (英語) 主任 長井 和明 (社会) トライやる 山崎 秀俊 (技術)	1組 橋本 晋 (社会) 2組 本松 涼子 (国語) 3組 興津 紀子 (英語) 4組 和田 匠馬 (数学) 主任 乙訓 和之 (理科) 進路指導 毛利 圭一 (保体) 越智 恵子 (家庭)
はさま学級	1組 寺岡 志保 2組 平井 広子 介助員 畑 砂智枝 指導員 大谷 紀子	

* 美術科担当の教員は、後日着任します

今年度の部活動顧問を紹介します

今年度の部活動顧問が決まり、始業式の日から新しい顧問のもとで部活動が始まりました。1年生には、仮入部期間を設けていますので、期間中にいろいろな部を見学して、3年間頑張れる部に入ってほしいと思います。 *は美術科担当教員

陸上競技部	竹内・興津	男子ソフトテニス部	長井・平井
軟式野球部	下地・西村	女子ソフトテニス部	乙訓・出口
サッカー部	和田・高島	剣道部	寺岡・荒木
男子バスケットボール部	室谷・本松	吹奏楽部	山中・越智
女子バスケットボール部	毛利・*	文芸部	高橋
バレーボール部	橋本・中野	技術部	山崎